

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

型枠業は、建設現場の“土台”をつくる重要な業種です。だからこそ、「持続可能な建設の基盤を支える業種」として、2030年に向けて「安全・効率・環境・人」に配慮した型枠業のモデルケース企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	「資源循環とCO ₂ 削減による持続可能な建設業」	項目	型枠資材の再利用率向上
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		60%	75%
<input type="checkbox"/> 環境	「外国人材・若年層新規採用数」	項目	外国人材や若年層の受け入れと定着支援
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		4名	8名
<input type="checkbox"/> 環境	「品質と効率を両立し、持続可能な収益モデルの構築」	項目	公共事業や災害復旧など、社会的価値の高い工事への積極参画
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		年間10件	年間15件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

「単なる下請ではなく、“共に地域・建設業界の未来を創る仲間”として信頼される型枠企業」また地域の商工会の一員として、町の活性化にも企業として貢献する。企業内部においても従業員に働きやすい環境を整える。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境		毎年4月を給与改定とし、最低毎年3%UPとする
<input checked="" type="checkbox"/> 社会	安定した所得を図り、社員の生活向上に努める『ものづくり企業』として専門的技術者の育成を図る 外国人技能実習生の雇用を継続し、母国へ献してもらう。	熟練工(5年以上)は一級型枠技能士を毎年1人以上取得させる。 外国人技能実習生の雇用数 現在(2022年)4名→更新時(2025年)までに6名体制とする。
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	給料UP目標達成、若手社員、海外実習生技能士所得、海外実習生現在4名、今年2名を探した。	・給料UP 100% ・一級型枠技能士取得 0名(0%) ・外国人技能実習生の雇用数 6名(100%)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境		学校建設を行い、毎年1回は、支援の為慰問へ行く(教材等持参)
<input checked="" type="checkbox"/> 社会	貧困国(ミャンマー)へ教育支援を行う 外国人技能実習者の日本語UP力に努める	帰国前までにN四級を、三号実習生1人以上に取得させる。
<input type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	ミャンマーの国の情勢上現在訪問不可能な状況。外国人技能実習者の日本語習得の支援を行い、目標達成した。	・学校建築は中止。 ・N四級 1名取得(100%)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	資材の再利用に徹し、廃材特に廃プラの出ない資材に変更する。	3年後廃プラゼロを目指す。
<input type="checkbox"/> 社会	資材センター周辺道路清掃は継続的に行う。	週2回行う。
<input type="checkbox"/> 経済	社会奉仕事業の一環として海岸清掃を芦北口一タリークラブとタイアップして行う。	毎年、最低一回行う。
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	使用していたプラスチックの資材を木材に変更。清掃は週1回は必ず実施中。町団体、地域の奉仕清掃活動に参加した。	・廃プラゼロ 100% ・道路清掃 週1回実施 50% ・海岸清掃 年1回実施100%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。